

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38 39	有事の際には、地域の高齢者や障がい者の受け入れについて、これまでの運営推進会議において確認をしている。しかしながら、居室の確保や必要物品等などについての具体的な話し合いには行きついていない。	実際の受け入れ可能な人数に合わせて必要なものへの準備を進めていく。できればその本人や家族との連携も図り、具体的な話し合いの場をもつことを目標としたい。	新年度からの運営推進会議においても、町内会や民生委員、自衛消防隊との連携を図り、事業所としてのできる準備等について話し合いの場を持ち、実現につなげていく。	12ヶ月
2	45 46 48 51	利用者さんそれぞれが抱える「水分の摂取量」「口腔ケアのあり方」「便秘」「服薬時の困難さ」などについて、スタッフが知識として技術として学ぶ機会が少ない。	一人一人の利用者さんに合わせた工夫をしていくことで、より快適に過ごすことが出来る。	それぞれの専門職等のアドバイスをいただく機会を作っていく。多職種との連携を深めながら、スタッフの介護技術の向上・実践、これまで以上の利用者さんの快適な暮らしを目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。